

国立大学の「独法化」は独裁化です。 大学の自治・自由を守る闘いに参加を！

「国立大学独法化阻止全国ネットワーク」への賛同をお願いします

政府によって国立大学を「独立行政法人」にするという計画が進められていますが、これを阻止するための一般市民を含む人々のネットワークを旗揚げしました。5月18日の東大での結成総会には、教育学者、労働組合関係者、大学教員、学生など多彩な人々が集まって開かれ、代表には教育学者の山住正己氏を選びました。

独立行政法人制度は、「独立」という名前とは正反対に政府が大学に「目標」を指示し、その実行を監視するというもので、国立大学をすべて政府の言いなりにしようというものです。これが「学問の自由」を保障する憲法に反することは明かです。また、財政的には政府の支援が弱まるため、授業料が値上げされ、教育の機会均等がさらに奪われます。

これまで多くの国立大学の関係者が反対を表明しています。しかし国立大学は国民全体の、そして国際的な財産ですから、職業や立場を越えた幅広い人々の協力でこれを阻止することが可能で、また必要だと思います。

広範な人々と連帯することで、閉鎖的と見られている国立大学に人々の意見がぶつけられ、よい方向に変えられるという可能性も重要です。目下、6月12日、13日の国立大学協会の総会が、みずから自治を放棄する「オウンゴール」をやらないよう、これに働きかける活動、署名活動などを取り組んでいます。（2001年6月12日、文責 豊島耕一）

* * * * *

「国立大学独法化阻止全国ネットワーク」代表 元都立大総長 山住正己

【連絡先】〒840-0827 佐賀市本庄町1 佐賀大学理工学部 豊島耕一

TEL/FAX 0952-28-8845、メール toyo@cc.saga-u.ac.jp

ホームページ <http://pegasus.phys.saga-u.ac.jp/znet.html>

入会・賛同についてはもう一つのビラをご覧になるか、上の連絡先までお問い合わせ下さい。

文部科学省の言うことを聞いてきた結果が、 国立大学の7割切り捨て 国大協は文部省追随路線をやめよ！